



「北海ソーラン祭り」が大盛況で終わりました！

7月6日（土）、7日（日）に開催された「第56回北海ソーラン祭り」は大きな賑わいを見せ、無事に終了しました。

○6日（土）雨にも負けず元気に輪踊り！

JR余市駅横特設会場では約100名の子どもたちがソーラン節に合わせて踊る輪踊りに参加。ママやパパたちと一緒に踊り、元気な掛け声を披露していました。



○6日（土）地域おこし協力隊が今年もソーラン祭りに参加！笑顔あふれる交流の場に

今年も地域おこし協力隊が協賛事業として子ども向け縁日ブース（輪投げ・射的・お菓子すくい）を出店しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、多くの子どもたちが楽しみ、協力隊のメンバーとも交流を深めていました。「去年も来たよ！」というお子さんもいたようで、協力隊員は継続して出店することの大切さを感じたようです。残念ながらお祭り当日は協力隊全員の参加とはなりませんでしたが、参加できなかった協力隊員も事前の買い出しや出店準備に協力するなど、チーム一丸となって無事に終了することができました。



隊員の中には、活動分野の性質上、普段町民の皆さんや小さなお子さんと関わる機会が少ない者もあり、町のイベントで皆さんと触れ合えたことが新鮮だったという声も聞かれました。

協力隊員は「また来年もお声がかかれば協力隊チームで参加したいと考えています。お越しいただいた皆さん、どうもありがとうございました！」と話しています。

○7日（日）約5,000発の花火が夜空を彩る！

余市港を会場に5年ぶりとなる花火大会が開催されました。今回、アサヒビール（株）からの企業版ふるさと納税により特別に行われ、スターマインなど約5,000発の花火が次々と夜空を彩ると、観客から拍手や歓声が上がっていました。



問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117

ラフェト公式ホームページ



余市ラフェト町民限定チケットに大行列！

登地区のワイナリーやブドウ農園を巡りながらワインを楽しむ事前申込み制イベント、農園開放祭「La Fête des Vignerons à YOICHI（余市ラフェト）」が9月1日の開催前から盛り上がりを見せています。

平成27年に始まって以降、国内外のワイン好きを虜にしてきたこのお祭り。毎年販売開始から数分で売り切れとなり、チケット争奪戦になっています。（今年もすでに完売）

8回目となる今回は過去最大1,500枚のチケットが用意されました。その中でも、注目は今回が初となる「町民限定チケット」で、町観光物産センター「エルプラザ」にて100枚限定で対面販売されました。

チケット販売日の6月25日、8時30分頃から列ができ始めると、販売開始の12時にはその数を約50名まで伸ばしました。一番乗りの20代女性は「初参加。過去最大規模と宣伝していたのでどんなワイナリーが来るか楽しみ」と喜びを隠せない様子。2回目の参加となる30代男性は「チケット販売日が決まってから有休を取った」と笑顔で話していました。



問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117